

公益社団法人 日本経営工学会
第 34 期第 1 回理事会議事録

日 時：平成 29 年 7 月 15 日（土）15:00～19:00

場 所：金沢工業大学大学院 虎ノ門キャンパス 1111 教室

出席者：（理事） 石井和克，開沼泰隆，内田耕平，大久保寛基，外館晃，中出康一，西岡久充，
八木英一郎，片岡隆之，西村泰一，辻村泰寛，中島健一
（監事） 河野宏和，皆川健多郎

欠席者：なし

議決事項

1. 第 34 期第 1 回臨時理事会議事録の確認の件

庶務担当理事より，（資料：1-1）に基づき，第 34 期第 1 回臨時理事会議事録（案）が提示され，全会一致で承認された。

2. 入会承認の件

会員担当理事より，（資料：1-2）に基づき，正会員 3 名，学生会員 1 名の入会申請が報告され，全会一致で承認された。あわせて，（資料：1-2）に基づき，平成 29 年度会員異動報告がなされた。

3. 第 34 期支部長承認の件

支部担当理事より，（資料：1-3）に基づき，第 34 期支部長候補者が報告され，全会一致で承認された。支部長は，これまで支部委員会委員としての委嘱状発行のみであったが，支部長としての委嘱状も発行することが全会一致で承認された。

4. 第 34 期委員会委員の件

庶務担当理事より，（資料：1-4）に基づき，第 34 期委員会委員（案）が報告された。委員会規則第 5 条により重任は原則 2 委員会までと定められているが，3 委員会に名前が挙がっている会員がいること，理事の担当外の委員会委員就任について，一般法人法において，利害関係がある場合には議決権なしと定められていることが指摘された。3 委員会への重任は，人材不足という現状を鑑み，各担当理事で協議の上，当該委員の負担を軽減させることを条件に例外として認めること，理事の担当外委員会委員就任は必要に応じて議決から外れることを付帯して，全会一致で承認された。なお，委員会委員の重任の上限については，必要があれば今後改めて議論することとした。

5. 第 34 期研究部門長・幹事の件

研究担当理事より，（資料：1-5）に基づき，第 34 期の各研究部門長及び幹事が報告され，全会一致で承認された。

6. 2017 年度春季大会 Best Presentation Award の審査結果の件

表彰担当理事より，（資料：1-6）に基づき，受賞者 5 名の報告があり，全会一致で承認された。

7. 著作物複製利用に係る権利委託契約ならびに電子的複製権の管理委託の件

庶務担当理事より，（資料：1-7）に基づき，学術著作権協会との委託契約についての説明がなされた。契約書内の「権原」という文言の確認，締結日を理事会での議決日とすること，題号リ

ストの「日本経営工学会春季研究発表大会予稿集」が過去に存在していたかどうかを確認した上で、契約を更新及び覚書を締結することが全会一致で承認された。

8. 委員の遠隔地からのインターネットを利用した委員会出席の件

論文誌編集担当理事より、(資料：1-19)に基づき、委員の遠隔地からの論文誌編集委員会出席についての説明がなされた。論文誌編集委員会は秘匿事項の多い会議体であるため、セキュリティ面への配慮が必要であるとの懸念が示され、継続審議として他学会の動向等も踏まえながら、システム構築とテスト運用を行い、次回以降の理事会にて運用細則を提示することとなった。

9. その他

なし

協議事項

1. 理事会の議案の進め方について

庶務担当理事より、(資料：1-8)に基づき、理事会の議案の進め方の方針が示された。議決を要さないが将来的な学会の方向性等を議論する「懇談事項」がどこにも含まれていないことが指摘され、それらを協議事項に加えることが確認された。当日配布の理事会資料は、その場で資料番号を付加することとした。また当日配布資料は、事前に電子媒体で配信することを前提に、紙媒体の配布をなくし、電子媒体経由での説明を行うことを可能とした。ただし、当日までに電子媒体で配信できなかった議案については、従来通り紙媒体で配布することも確認された。

2. 規程類の HP 公開と改訂について

庶務担当理事より、(資料：1-8)に基づき、規程類の HP 公開と改訂についての提案がなされた。規程類の改訂について、次回以降の理事会にて庶務担当理事が主導して今後のスケジュールを提示し、各種委員会へ検討依頼を行うこととなった。なお、規程類の学会 Web ページへの公開範囲及び理事会での共有方法は今後の検討課題として継続審議とすることとした。

3. 入会のお誘いパンフレット作成と運用について

会員担当理事より、(資料：1-9)に基づき、入会のお誘いパンフレット作成と運用についての提案がなされた。『主な事業活動：』の「研究部門下の「研究プロジェクト」による研究活動」を「研究部門及び研究プロジェクトによる研究活動」、「支部活動（講演会、学生論文発表会等の開催）」を「支部活動（講演会、学生論文発表会、工場見学等の開催）」、「経営工学 3 部会」を「経営工学 3 団体連携」、『主な会員特典：』の「研究部門、プロジェクトへの参加資格」を「研究部門事業への参加資格」、「支部活動（講演会、学生論文発表会等）への参加資格」を「支部活動（講演会、学生論文発表会、工場見学等）への参加資格」に修正することを踏まえて、全会一致で承認された。パンフレットは変更があるたびに随時更新をしていくことも確認された。

4. 2017 年度秋季大会について

大会担当理事より、(資料：1-10)に基づき、2017 年秋季大会についての説明がなされた。予算(案)が赤字であることに懸念が示され、支出削減の可能性について指摘された。また、各種委員会と連携し、他の学協会に働きかけることで、収入の増加を図る方策の提案もなされ、継続審議としてさらに検討及び調整を進めることとなった。なお、産学連携セッションは、大会委員会、企画・行事委員会と IE 協会が連携して検討を進めること、EAWIE の原稿締め切り等についても

日程を調整することが確認された。今後日本 IE 協会との共催で大会を運営できるかどうかについても懸念が示され、IE 協会側にもメリットがあるコラボレーション、魅力的なコンテンツを検討していく必要性が確認された。これらを踏まえ、2018 年度春季大会から抜本的な見直しを行う方針が示された。

5. 学会各賞の英語表記について

表彰担当理事より、(資料：1-11)に基づき、学会各賞の英語表記についての提案がなされた。学会賞(学術)を「JIMA Distinguished Research Award」、学会賞(功労)を「JIMA Outstanding Contribution Award」に修正することを踏まえて、全会一致で承認された。

6. FMES シンポジウム案について

国際渉外担当理事より、(資料：1-12)に基づき、FMES シンポジウム案についての説明がなされた。国際渉外委員会を中心に今後 FMES シンポジウム実行委員会委員の選任を行うとともに、第 1 回委員会を開催し、JIMA が幹事学会として準備を進めることが全会一致で承認された。

7. 第 34 期渉外方針について

石井会長より、(資料：1-13)に基づき、JIMA 第 34 期渉外方針についての提案がなされ、3 団体連携事業(日本 IE 協会、日本技術士会と JIMA)の担当窓口を国際渉外委員会が担当することを含めて全会一致で承認された。

8. 2018 年度春季大会について

大会担当理事より、(資料：1-10)に基づき、2018 年度春季大会についての報告がなされた。2018 年度 5 月に開催予定であるが、日程は現在調整中であることから継続審議となった。

9. 2019 年春季大会開催時期(3 月又は 5 月)について

大会担当理事より、(資料：1-10)に基づき、2019 年度春季大会開催時期(3 月又は 5 月)についての報告がなされた。継続審議として、今後総会の開催時期を含め、大会委員会及び関連委員会で議論を進め、次回以降の理事会で結論を出す方向性が示された。

10. 第 3 回産学連携研究交流会について

企画・行事担当理事より、(資料：1-20)に基づき、第 3 回産学連携研究交流会についての提案がなされ、引き続き第 3 回産学連携研究交流会を開催することが全会一致で承認された。企画の詳細については今後検討を進め、次回以降の理事会にて提案することが示された。

11. その他

なし

報告事項

1. 会員担当理事より、(資料：1-2)に基づき、退会についての報告がなされた。
2. 会員担当理事より、(資料：1-14)に基づき、経営工学会が置かれている現状と活性化の検討についての報告がなされた。
3. 会員担当理事より、(資料：1-15)に基づき、名簿会員情報提供のための申請手続き(内規)についての報告がなされた。

4. 会員担当理事より、(資料：1-16)に基づき、会員名簿の分析(その1)についての報告がなされた。
5. 庶務担当理事より、(資料：1-17)に基づき、理事会(総会)への交通費支給についての報告がなされた。
6. 庶務担当理事より、(資料：1-17)に基づき、平成29年度定時総会における大会規則・著作権規則・会員規則の承認保留と再審議結果についての報告がなされた。
7. 大会担当理事より、(資料：1-10)に基づき、2017年度春季大会についての報告がなされた。
8. 論文誌編集担当理事より、(資料：1-18)に基づき、掲載料・別冊代請求一覧についての報告がなされた。
9. 人材育成担当理事より、(資料：1-21)に基づき、「経営工学人材の実践教育プログラム」についての報告がなされた。
10. 人材育成担当理事より、(資料：1-21)に基づき、「技術士を目指そう」説明会についての報告がなされた。
11. 人材育成担当理事より、(資料：1-21)に基づき、公益社団法人日本工学会からの情報提供依頼についての報告がなされた。
12. 論文誌編集担当理事より、(資料：1-22)に基づき、第34期エリアエディタについての報告がなされた。
13. その他
 - 財務担当理事より、近日中に各種委員会、研究部門、研究プロジェクト、支部に対して第1四半期の報告書作成の依頼があるとの連絡があり、各担当理事より担当各所に連絡するよう要請があった。

※次回第34期第2回理事会は、平成29年9月2日(土) 15:00~18:00、金沢工業大学大学院 虎ノ門キャンパス 1111教室にて開催する。

議 長 石井 和克 印

議事録署名人 河野 宏和 印

議事録署名人 皆川 健多郎 印